

公募型プロポーザル方式により委託業務の受託者を選定するため、次のとおり公告する。

令和8年6月10日

会津若松市長 室井 照平

## 1 業務の目的

町内会をはじめとした地域に根差した市民のコミュニティは、人口減少・少子高齢化の進行により担い手不足を課題としている。現代の社会状況において、対面・紙を中心としたコミュニケーションには大きな負担があり、次世代の参加が難しくなっている要因の一つとなっている。

これらの課題の解決策として、地域でのコミュニティ活動をデジタル技術活用により支えるサービス（以下「地域コミュニケーション DX サービス」）を提供し、持続可能な地域コミュニティの形成を図る。当該地域コミュニケーション DX サービスを導入するにあたり、これまで市が提供してきたコミュニケーションサービス「あいべあ」を含めたコミュニケーションツールの比較検証や、町内会等へのヒアリング、オープンソース活用の必要性検討など、本市の特性に合わせたサービスの導入や活用について調査を行うことを目的とする。

### (1) 業務名

地域コミュニケーション DX 調査業務委託

### (2) 業務の内容

地域コミュニケーション DX 調査業務委託要求水準書による

### (3) 履行期間

契約締結日から令和9年3月25日まで

### (4) 委託料上限額

12,711,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

## 2 その他

参加資格など本件公募型プロポーザルの詳細については、地域コミュニケーション DX 調査業務委託プロポーザル募集要項による。